

東北教区台風19号被害報告

2019/10/15現在

No.	教会・施設名	牧師・管理牧師	教会・施設の状況	信徒の状況	その他
1	小名浜聖テモテ教会（福島県いわき市）	司祭 八木正言	被害なし	信徒宅が床上1mの浸水。昨日までに水は捌けていますが、がれきや泥が残った状況であり、土曜深夜から現在も避難生活を強いられています。	教会のあるいわき市では3本の河川が決壊し、多くの道路が通行止めになっています。そのため地域の被害全貌をいまだ把握できておりません。幸い教会は断水しませんでした。断水している世帯も多く、教会に備蓄していた飲料水を近隣の断水した世帯に配布しています。
2	郡山聖ペテロ聖パウロ教会（福島県郡山市）	司祭 八木正言	教会・幼稚園は高台にあり被害なし	被害なし	地域では河川が決壊による土砂の残留や浸水被害が見られ、現在も通行止めの区間が多いです。こちらも多くの世帯で断水しているとのこと。
3	磯山聖ヨハネ教会（福島県新地町）	主教 加藤博道	教会への直接的な被害はなし。祈りの庭（震災時教会があった土地）は台風直後冠水しており近づけない状況であった。現在は水が引いており、草木に影響はあったものの倒壊等の被害はなし。	信徒宅断水	信徒宅も含め断水しているところが多く、給水車も出てはいますが、町役場が飲料水の支援を求めています。 https://www.shinchi-town.jp/soshiki/1/saigaisien.html 震災後支援を続けている原発事故による避難者の方々の家庭も断水被害を受けているところが多いそうです。
4	聖クリストファ幼稚園/仙台聖フランシス教会（宮城県仙台市）隣接	司祭 李 贊熙（イチャンヒ）	地下全部屋浸水（斜面に建っており反対側からは1階）		現在は教職員・保護者により復旧済み。今週末に控えたバザーの献品類が水没被害を受けました。
5	その他宮城県・岩手県内				信徒宅や幼保園教職員宅、また農家の信徒へも大小被害が出ています。

※現在東北教区としてどのような支援が行えるのか検討中です。